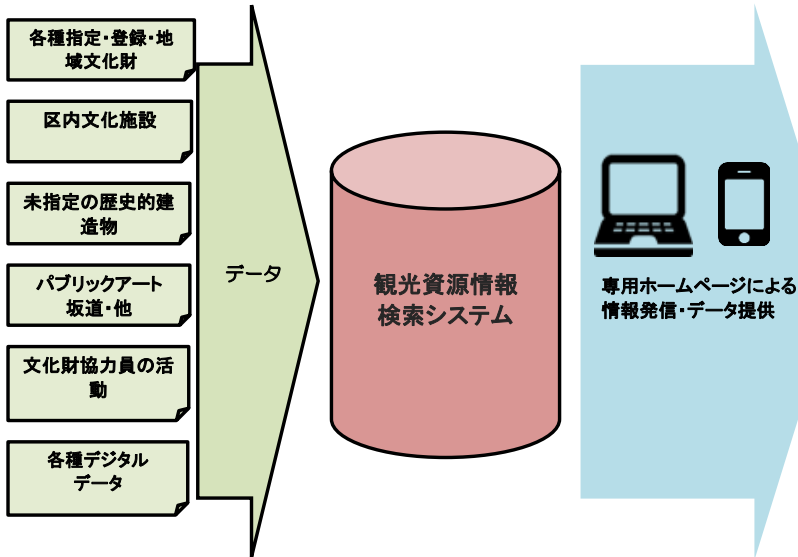


観光資源情報検索システムの概要

(資料55-1)

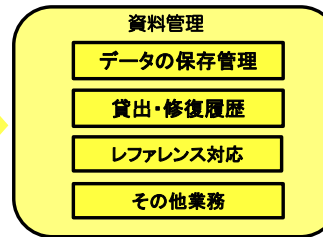
新宿区に関わる国・都・区の指定・登録文化財、地域文化財、区内文化施設(博物館・美術館等)、坂道、パブリックアート、文化資源等、様々な観光資源について、オープンデータ化すべきものは公開するとともに、利用者が見てみたい、訪れてみたいという思いを醸成できるようなシステムを構築・運用する。

観光資源情報を集積管理・容易に検索でき二次利用可能なデータの提供



区内の国・都指定指定文化財、区指定・登録・地域文化財、区内文化施設(博物館・美術館等)、未指定の歴史的建造物、未指定の歴史的建造物、パブリックアート、坂道他のデータベース登録。
登録件数は、運用時には1,000件を想定するが、職員により順次追加する。

資料管理
データの共有化



用語補足

- パブリックアート
美術館やギャラリー以外の広場、道路、公園等公共的空間に設置される芸術作品。
- クラウド(クラウド・コンピューティング)
インターネット等のコンピュータネットワークを経由して、ハードウェアを購入したり、ソフトウェアをインストールしなくても利用できるサービス。cloud は「雲」の意。
- データベース(Data: 情報)のBase: 基地))
様々な目的を考慮して整理整頓され、検索や蓄積が容易にできる情報の集まり。
- オープンデータ
インターネットなどを通じて誰でも自由に入手し、制限なしで、利用・再配布できるデータの総称。
※新宿区オープンデータの推進に関する指針(2016年7月13日策定)

ホームページで出来ること

データベース
公開情報をインターネットで検索できる。

自由利用データ
区所有の文化財等の画像をコピーできる。※1

※1 区所有画像等で所有者の許可が得られたものについて申請等の手続きを省略。

フィールドマップ
訪れたい場所を表示できる。※2

※2 紹介地点はデータベースの緯度、経度からGoogleMapに表示。

周遊コースガイド
地域・分野やキーワードでコースを表示できる。※3

※3 コースガイドは、10~12コース程度作成。

区内の多様な観光資源を容易に検索あるいは二次的に活用できるシステムを構築する。また、検索システムと連動した地図表示により、訪れてみたいという思いを醸成する。

多彩な観光資源を活かした

